



令和5年4月17日

各報道機関 御中

企画総務部総務広報課長

家畜伝染病対策に関する理解と検査技術の普及啓発への取り組みが高く評価 ～ 農学部関口敏准教授が文部科学大臣表彰 ～

令和5年4月7日(金)、文部科学省は「令和5年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞、若手科学賞及び研究支援賞」の受賞者を発表し、関口敏准教授(農学部獣医学科准教授、産業動物防疫リサーチセンター防疫戦略部門長)が、科学技術賞(理解増進部門)において、文部科学大臣表彰を受けることになりましたのでお知らせします。

関口准教授は、家畜伝染病に対する正しい知識と検査の重要性を理解してもらうために、生産者や獣医師、農協の職員等を対象とした出前講座や講演会、パンフレットの作成、配付などの啓発活動を10年以上にわたり取り組み、また安価で簡便な検査技術を開発し、畜産現場に実装したことなどが高く評価され、科学技術賞(理解増進部門)での受賞となりました。(詳細な業績等は別添)

つきましては、下記のとおりオンライン形式での表彰式に合わせて、宮崎大学木花キャンパスにおいて代理授与式を実施しますので、取材について検討いただきますようお願い申し上げます。

記

- 日 時：令和5年4月19日(水)12:10～12:40
- 場 所：宮崎大学農学部第2会議室(農学部北棟2階)
- その他：Zoom ウェビナーを用いたオンラインで開催され、文部科学大臣祝辞のほか、被表彰者の代表にオンライン上で表彰状が授与されます。
- 業績名：家畜伝染病対策に関する理解と検査技術の普及啓発
- 出席者：
 - ・関口敏准教授(農学部獣医学科准教授、産業動物防疫リサーチセンター防疫戦略部門長)
 - ・代理授与者：國武久登農学部長(12:40より代理授与を行います)

【発信元】 総務広報課(後田・廣谷)

TEL：0985-58-7114 FAX：0985-58-2886

E-mail: kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp



せき ぐち さとし
関口 敏 (46歳)

現職
宮崎大学農学部 准教授、
産業動物防疫リサーチセンター
防疫戦略部門長

家畜伝染病対策に関する理解と検査技術の普及啓発

業 績

畜産業では家畜伝染病の発生による経済的損失が大きな問題となっている。しかし、その深刻さは十分に理解されておらず、防疫対策に積極的に取り組む生産者は少なかった。また、従来の検査法はコストが高く、作業も煩雑なため畜産現場に普及しにくい状況にあった。

本活動では、家畜伝染病に対する正しい知識と検査の重要性を理解してもらうため、生産者や獣医師、農協の職員等を対象とした出前講座や講演会、パンフレットの作成、配布などの啓発活動を10年以上取り組んだ。また、安価で簡便な検査技術を開発し、畜産現場に実装した。

本活動により、協議会を通じて家畜伝染病発生の予防及びまん延防止のための施策が実施され、地域ぐるみの取り組みが開始された。その結果、本活動で実施した検査数は3年間で5倍に増加し、地域でまん延していた家畜伝染病の感染率は半減した。本成果は、わが国の食料生産を安定化させ、国民に安全・安心な食料を供給することに寄与する。食料自給率が向上すれば、世界の食料需給の安定に貢献することにもつながる。また、畜産は関連産業も多いことから地域経済の発展に寄与している。

主要論文：「Establishment of a novel diagnostic test for Bovine leukaemia virus infection using direct filter PCR」*Transboundary and Emerging Diseases* 誌、Vol.67、p1671～1676、2020年発表

主要著書：「獣疫学 第三版」近代出版社、2022年発行

参考記事

▼クラウドファンディング「牛の命を、牛伝染性リンパ腫から守りたい。簡便な検査の全国展開へ！」

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/newsrelease/notice-info/2-17.html>

▼牛伝染性リンパ腫ウイルスと宿主の体質遺伝子を同時に検査する技術を開発！

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/newsrelease/edu-info/post-946.html>